

機能が違う!

女性の方でもラクラク設置可能!

止水だけでなく浮遊物等の衝撃に

軽い 強い



簡単 単組立

一人でも素早い取付が可能!

浸水 0

静止試験・水流試験・波浪試験をクリア

あなたの大切な資産を水害から守る

浸水ストッパー

●浸水ストッパー設置方法

カンタン3ステップ

標準タイプ / 開口部2m以下 / バックサポートなし



1 止水レールに止水パネルを上から入れます。



2 止水レールの上部に上部ボルトを差し込み、上から締め付けます。



3 専用工具にてロックをします。

もう一手間!

バックサポート有り 開口部2m以上

ここがPOINT!

開口部2m以上の場合、2m間隔で強度保護のためのバックサポートが必要となります。



バックサポートを床の補強柱差し込み口に差し込みます。



バックサポートの長さを調整します。

●動画で見る施工実績

駐車場・病院・工場・個人宅など、様々な場所で採用されています



動画で詳細をCHECK!



建物の用途により守るべき重要度は変わってきます。施工が多いのは建物入口・地下出入口・駐車場・エレベーター・電気機械室前など。困りごとに応じた浸水対策をご提案します。

●浸水ストッパーを設置されたお客様の声

■東京シティ・エアターミナル株式会社様

館内への浸水防止対策として本館1階周辺の地下室との出入口に止水板を3箇所設置していますが、従来のものは鋼鉄製で一人では設置が困難なほど重いため設置に時間・労力を費やしていたほか、隙間があったため止水性能にも問題がありました。このため、軽いアルミ製のものに更新し、緊急時に迅速的確に止水措置を講ずることができるようになりました。

女性一人でも持ち運びができるほど軽くなり、作業時の安全性も格段に向上し大変感謝しております。



漏水

0

一切の水漏れなし!



水櫃の大きさ: W5550×D2785(深さ)×H1020
規格基準に基づく水漏れ試験を実施して上記の状態について試験を行いました。

国際基準のFM承認規格認定品です!



FM (Factory Mutual Research Corporation) 承認規格とは...
商品およびサービスに対し、防災危機管理の目的に達立つ性能、安全性、および品質に達して、様々な種類の試験を受け、その結果に基づいて認定を行い、条件に適合したことを証明されたものにのみ、国内および国際的な規格基準に適合していることを証明されるもの。

※この写真はイメージです。実際には、各製品の仕様書を確認してください。

衝撃

約 60 kg

漂流物の
衝撃に強い!



実際の災害では、水の流れてきて流れてきた浮遊物等の衝撃も考えられます。浸水ストッパーは、止水だけでなく、浮遊物等の衝撃に対しても、強いパネル形状になっています。約60kgの衝撃でも、問題なし!(国際基準のFM承認規格に基づく衝撃試験をクリアしています)

設置時間

約 5 分

一人でも素早い
取付が可能!



動画でご覧
いただけます



標準タイプはパネルをレールに入れ、上部ボルトを締め、ワンタッチレバーをロックするだけの3ステップで設置完了です。パネルが軽く組み立て手順が簡単なので一人でも設置ができます。
点検もかねて、1年に1回の組立を行うことをおすすめいたします。

安心の

2 ロック

ダブルロックで
止水性アップ!



上部ロックで上方向から強く加圧して押さえることにより、パネルとパネルの間の隙間を無くしてしっかりロックします。ワンタッチロックでは、レバーを用いて止水パネルを水平方向に押し込んでロックします。上部ボルトと併用することでさらに止水性能を高めます。

一枚

女性の方でも
ラクラク設置可能!

約 3 kg



止水パネル1枚当たりの重さは、約1mで3kgと軽量なので、女性でも一人で運ぶことができます。

※パネルの長さは1mの場合

大解剖 数字で見る 8つの特徴 浸水ストッパー

止水パネル

軽い!サビなし!



バックサポート

後ろから支えて水圧・漂流物に強い
(W:2000以上)

中間柱組立て

約 1 分

カンタンなのに
ガッチリ固定



動画でご覧
いただけます



柱を床の差し込み口に差し込み、90°回転させ専用工具で締めつけます。
サポートの長さを調整します。

最大

状況に合わせて
選べる高さ

2 m



ご要望に合わせて、浸水ストッパーの高さが選べます。パネルは一枚から設置可能で、枚数が少ない場合ラクラクまたげる高さです。浸水被害が発生した場合はパネルを高くしてしっかり浸水をガードします。

A4サイズ

省スペースに
コンパクト収納!

1 枚



◀開口2m高さH=530/パネル3段
縦型収納の場合

パネルも使用する部材すべて専用収納ラックに収納します。普段使用するものではないからこそ、お客様の日常生活の邪魔にならずかつ使用時にはすぐに取り出せる収納となっています。
縦型・横型 空いているスペース(壁面)に合わせて収納可能です。

あらゆる資産を守ります。台風や洪水による浸水から

災害大国・日本だからこそ、備えが必要。

年々増加する浸水被害



ゲリラ豪雨や台風等による浸水被害は、全国各地で毎年増加しています。また、浸水被害が起これば、被害前の日常生活を取り戻すまでに、大きな労力と資金がかかります。被害の状況によっては、被害前の日常生活を取り戻せないこともあります。しかし、浸水被害は、用途に合った浸水対策をすることで、被害を防ぐことができます。

浸水ストッパーが建物・資産を守る



工場などが浸水すると内部の設備修理・片づけ・入替などで莫大な費用と時間がかかります。



マンションではエレベータービット内が浸水するとエレベーターが使用できなくなります。



駐車場(地下)は浸水すると車の水没や、復旧までに時間と費用がかかります。

あらゆる場所を守る

- ☑ 玄関ドアの前や階段室の前部分
- ☑ 工場入口など大規模開口部
- ☑ 工場出入口部分
- ☑ 駐車場入口部分(半地下・機械式)
- ☑ 会社・マンションなどエントランス部分
- ☑ 建物内への出入り口部分
- ☑ 地下への出入り口部分

浸水ストッパー設置までの流れ



浸水ストッパーのプランニングと設置工事はお気軽にご相談ください。



工事・施工 東京都知事許可(特-26)第92687号

旭日建設株式会社 防水門事業部

〒132-0031 東京都江戸川区松島4-9-5

TEL 03-3655-0701 FAX 03-3655-9731 Mail info@kyokujitsu-group.com

提携ローンもございますので、詳しくはお問い合わせください